in vivo でエクソソームを検出するキット

ExoGlow-Vivo EV Labeling Kit（Near IR）

エクソソームなどの細胞外小胞（EV）を蛍光標識して実験動物に導入し，*in vivo* における生体内分布や動態を観察するキットです。

※本製品は研究用です。研究用以外には使用できません。

特　長

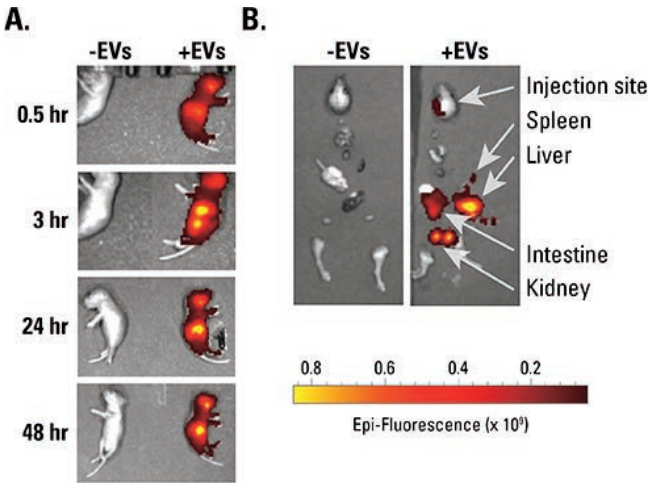
- 本製品は近赤外（NIR）で蛍光を放出する非親油性色素を用いています。これまで自家蛍光の影響で高くなるバックグラウンドにより困難だった，細胞や実験動物の生体内 EV を可視化できます。
- ExoQuick 製品（p.6 参照），超遠心法およびカラムにより回収したエクソソームを使用できます。
- 1 時間以内に EV を標識できます。
- 測定波長：励起 784 nm／蛍光 806 nm

アプリケーション例

- 改変 EV の標的特異性の評価
- 臓器移動研究における EV の追跡
- EV 分離法の違いによる，生体内分布や EV 性能評価に不可欠なパラメーターへの影響の比較
- 薬剤などの運搬体としての EV の ADME 研究

使用例

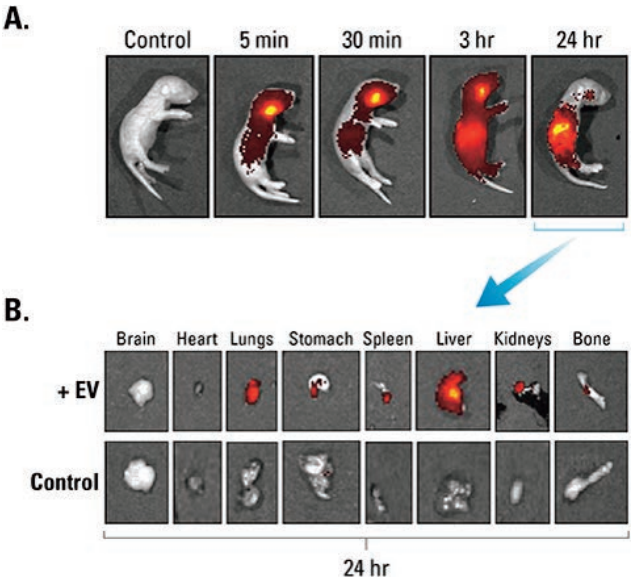
生体内での EV トラッキング，EV の生体内分布，動態研究が可能



A：ExoQuick-TC（p.8 参照）を用いて回収した HEK293 細胞由来の EV を Labeling dye で標識し，出生後 4 日目の C57BL6 マウスに浅測頭静脈を介して静脈内投与した。
B：A の処理から 24 時間後に解剖したところ，肝臓および腎臓において標識 EV の選択的な蓄積が見られた。

使用機器：IVIS In Vivo Imaging System（PerkinElmer 社）
画像提供：Gareth Willis, Ph.D., Harvard Medical School and Boston Children's Hospital.

低いバックグラウンド



A：ヒト間葉系幹細胞由来の EV を Labeling dye で標識し，未結合色素を超遠心分離および洗浄によって除去した。標識 EV を，出生 4 日後の FVB マウスに浅測頭静脈を介して静脈内投与した。Control には洗浄段階の上清（遊離色素）を用いた。
B：A の処理から 24 時間後に解剖したところ，標識 EV が特定の臓器に優先的に蓄積している一方で，遊離色素由来のバックグラウンドが極めて低いことが確認された。

使用機器：IVIS In Vivo Imaging System（PerkinElmer 社）
画像提供：Gareth Willis, Ph.D., Harvard Medical School and Boston Children's Hospital.

品　名 メーカー	商品コード	包装 /	価格（¥）
ExoGlow-Vivo EV Labeling Kit (Near IR) (12 reactions)			
SBI	EXOGV900A-1	1 kit /	98,000
キット内容：Labeling dye，ExoQuick-TC			

※250 µg のタンパク質に相当する EV と，DMSO 25 µl に溶解した Labeling dye 2 µl を混合した場合，12 回標識が可能です。

試薬　TEL 03-5684-1620　FAX 03-5684-1775　reagent@funakoshi.co.jp

価格・内容は発刊日現在です
掲載品はすべて研究用です